

新潟港

～日本の西海岸のセントラルポートへ～

N-WTT 株式会社新潟国際貿易ターミナル
NIIGATA WORLD TRADE TERMINAL CO.,LTD.

代表取締役社長 青山 正裕

1

新潟東港のコンテナターミナル施設紹介

N-WTT 株式会社新潟国際貿易ターミナル
NIIGATA WORLD TRADE TERMINAL CO.,LTD.



(主な施設)2022年1月現在

- ・ターミナル面積 : 約28ha
- ・ガントリークレーン : 3基
- ・ストラドルキャリア : 10基
- ・トップリフター : 4基
- ・CFS : 2棟
- ・くん蒸庫 : 2庫
- ・定温庫 : 5庫
- ・リーファープラグ : 116基

2

融雪ヤード ～世界唯一無二！～

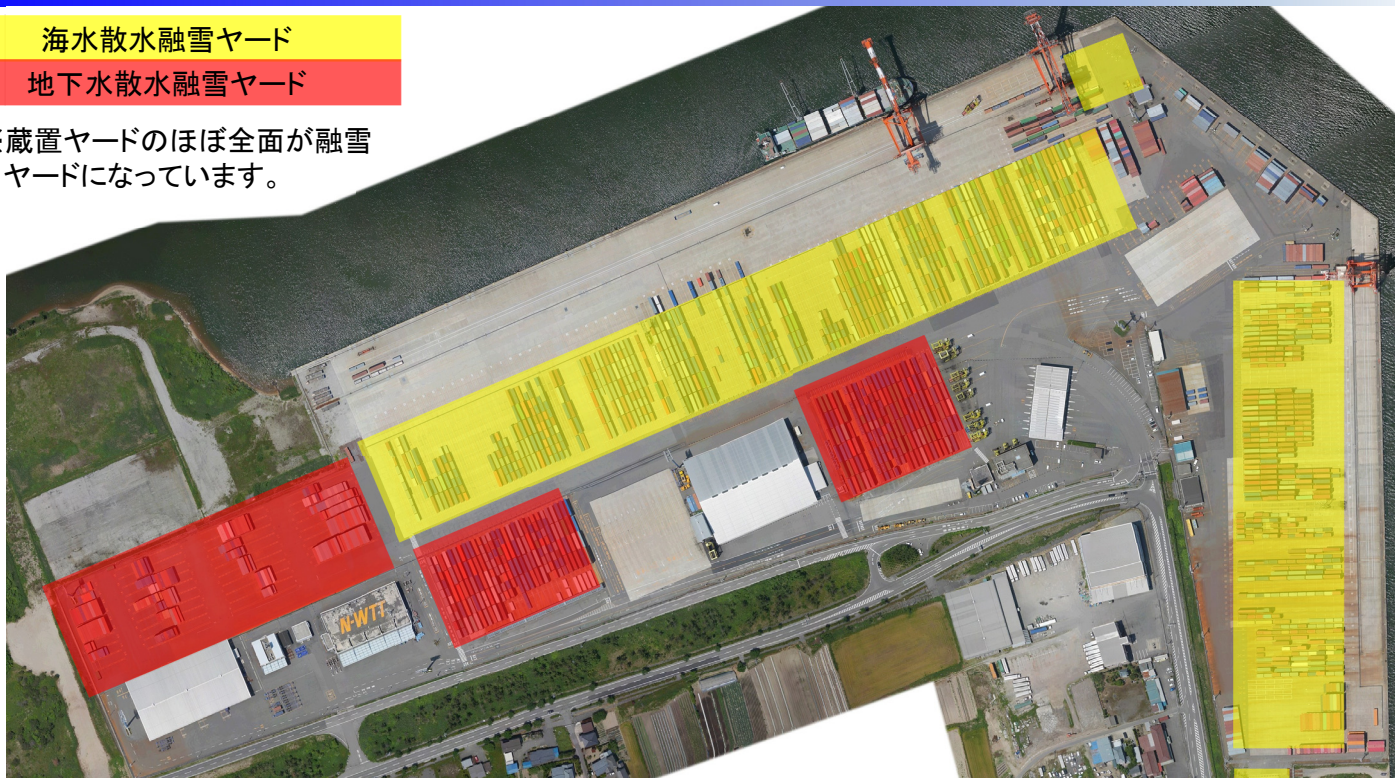
N-WTT

株式会社新潟国際貿易ターミナル
NIIGATA WORLD TRADE TERMINAL CO.,LTD.

海水散水融雪ヤード

地下水散水融雪ヤード

※蔵置ヤードのほぼ全面が融雪ヤードになっています。



3

ジェットポンプ方式融雪ヤード

N-WTT

株式会社新潟国際貿易ターミナル
NIIGATA WORLD TRADE TERMINAL CO.,LTD.

●海水を汲み上げ、埋設管ノズル(一部塩ビ管)より散水し、勾配を利用して融雪します。

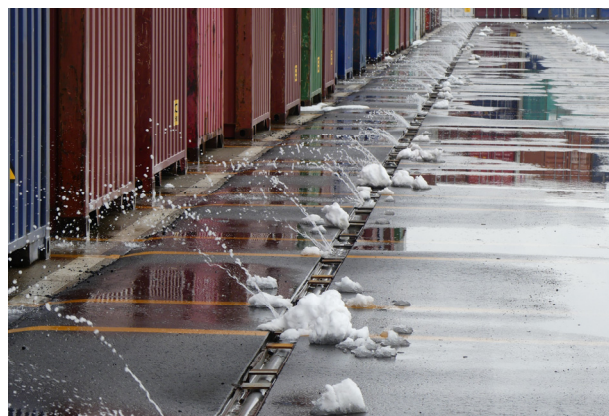
埋設管ノズル散水方式

消雪パイプを埋設し、ノズルから散水する方式



塩ビ管散水方式

溝に配管した塩ビ管に穴を空け散水する方式



4

機械除雪

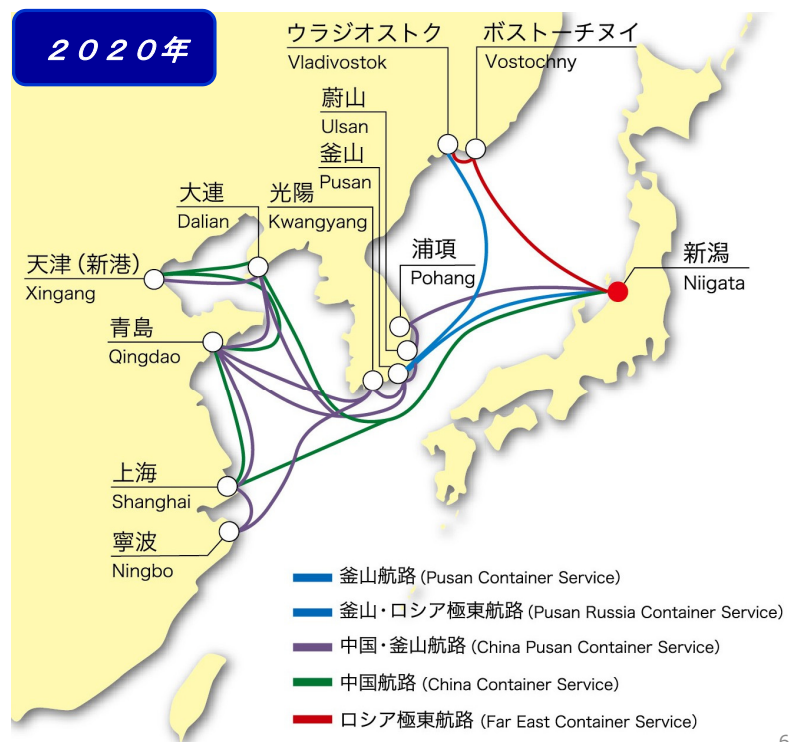
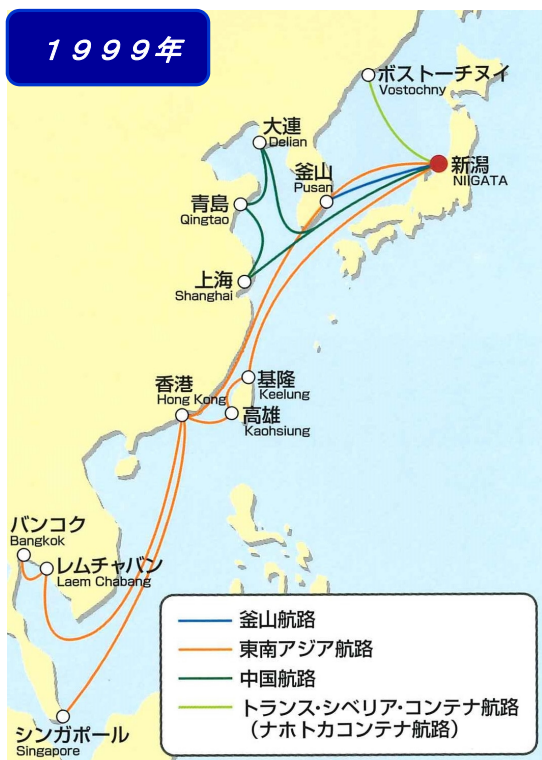
ドーザー 5台、ショベルローダー6台

トランスファーレーン、岸壁等はドーザー、ショベルローダーで除雪します。



【ドーザー・ショベルローダー】

新潟東港のコンテナ航路

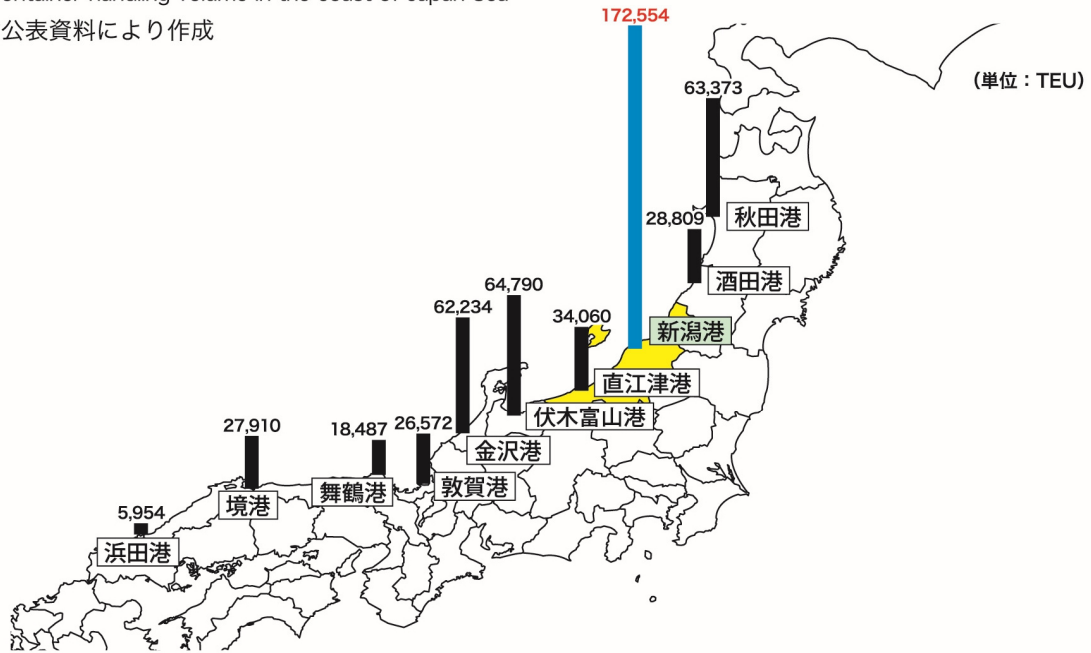


コンテナ取扱数量

2020年日本海側港湾コンテナ取扱量 (暦年、空コンテナ含む)

Port Ranking of container handling volume in the coast of Japan Sea

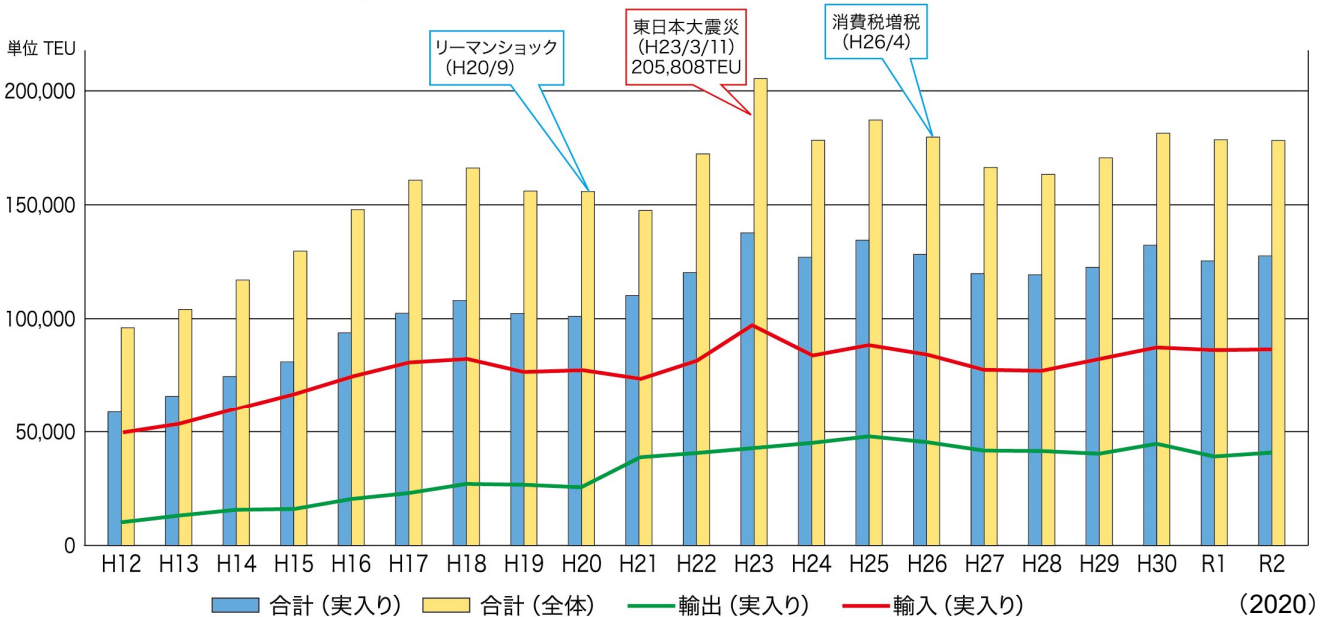
R3 国土交通省公表資料により作成



コンテナ取扱数量

新潟東港外貿コンテナ取扱量推移 (年度)

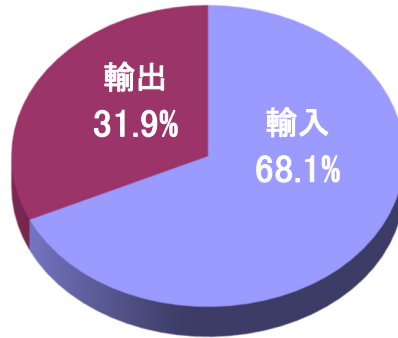
Transition Table for container handling volume at Niigata East Port Container Terminal



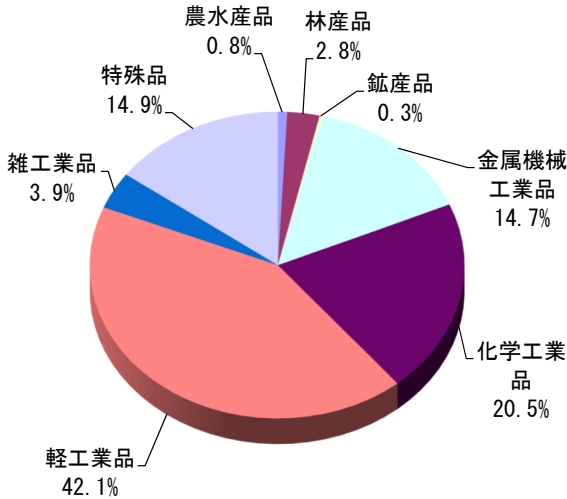
コンテナ取扱量 (品目別統計)

新潟港輸出入比率

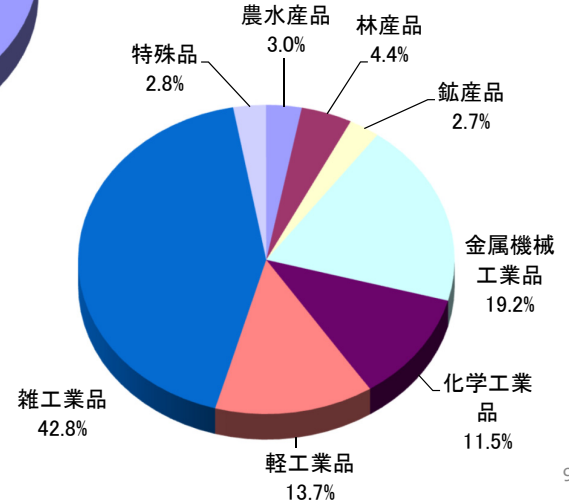
(2020年1月~12月・TEUベース)



外国貿易内訳【輸出】



外国貿易内訳【輸入】

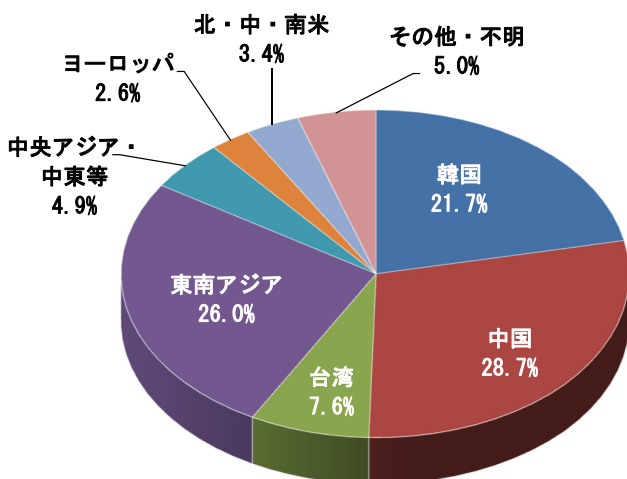


9

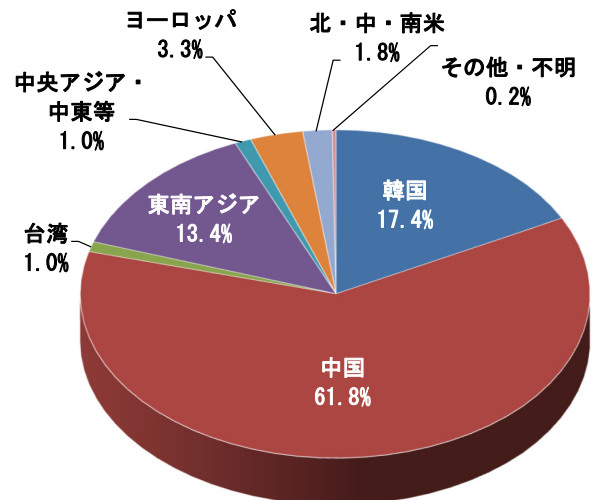
コンテナ取扱量 (国・地域別統計)

(2020年1月~12月・TEUベース)

国・地域別コンテナ貨物割合【輸出】



国・地域別コンテナ貨物割合【輸入】



10

新潟港から世界へ

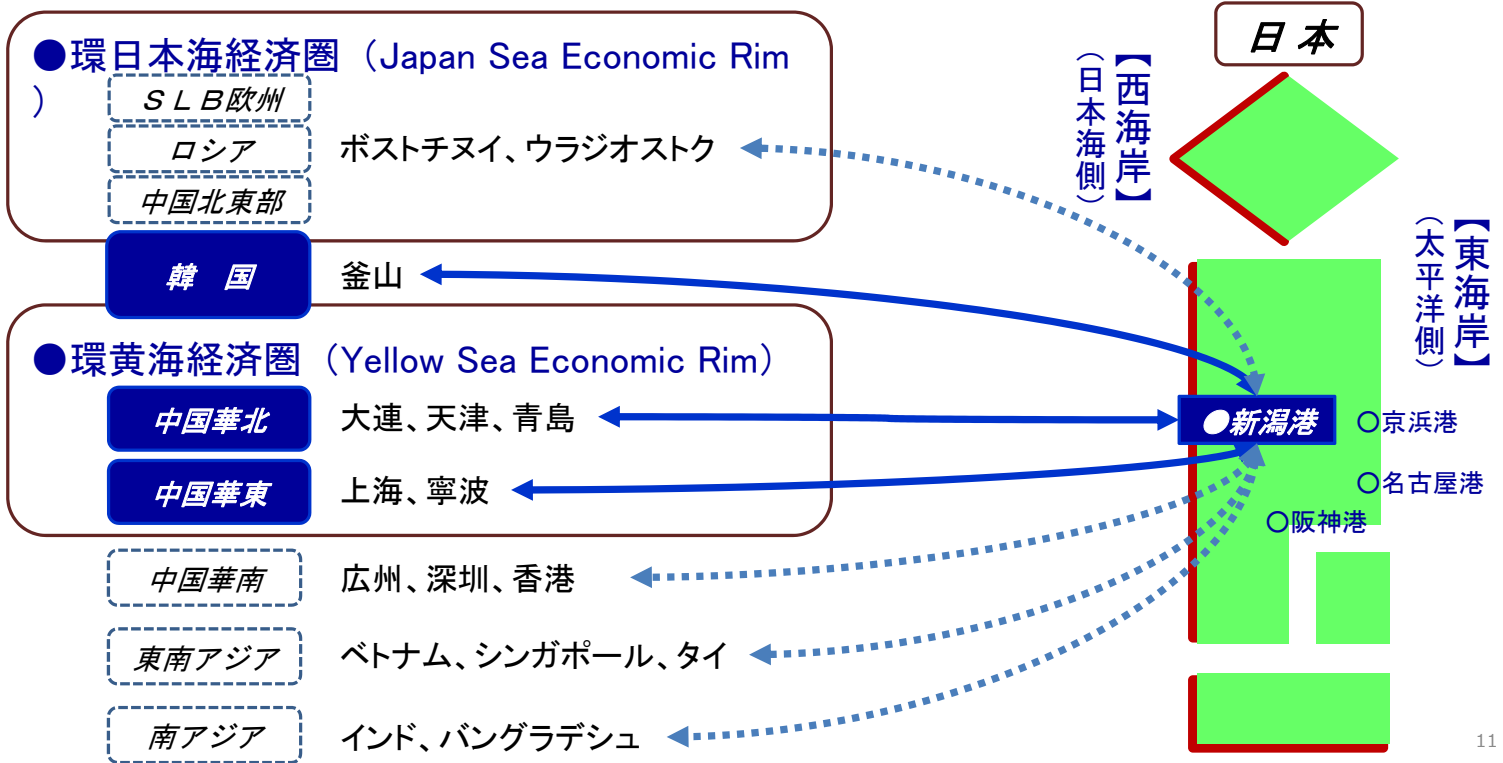
【凡例】

直行便

接続

N-WTT

株式会社新潟国際貿易ターミナル
NIIGATA WORLD TRADE TERMINAL CO.,LTD.



新潟港から世界へ

N-WTT

株式会社新潟国際貿易ターミナル
NIIGATA WORLD TRADE TERMINAL CO.,LTD.

2020年外貿コンテナ取扱量

【世界ランキングトップ10】

順位	コンテナ取扱量 (千TEU)
1位 上海	43,503
2位 シンガポール	36,871
3位 寧波	28,720
4位 深圳	26,550
5位 広州	23,505
6位 青島	22,010
7位 釜山	21,824
8位 天津	18,353
9位 香港	17,953
10位 ロッテルダム	14,349

全て
アジア

欧州

日本の港湾政策

東海岸に偏らず、西海岸にも応分の力点を！

- 両立すべし
- 国際コンテナ戦略港湾政策
 - 「地方創生」のための港湾政策

オール日本 (65港) で
どのアジア主要港にも太刀打ちできないレベル

オール日本 (65港)
17,392千TEU

うち、
東海岸(5大港):約75%
西海岸(全体):約13%

使いやすい港づくり (コンテナターミナルの有るべき姿) N-WTT

ハード面

- コンテナ船が入出港しやすい航路や防波堤の整備 (水深、T/Bなど)
- ターミナル施設 (岸壁水深、ヤード) や荷役機械 (G/C、S/C、RTG) の整備
- 「雪国仕様」の施設整備 (融雪ヤード、除雪機械など)
- 船社・荷主のニーズに応じた整備 (鉄道接続、コンテナ修理など)

ソフト面

- G/Cプロダクションの改善 (平均3.5 UNIT/h以上へ)
- ゲート待機時間の短縮 (昨年度実績: 平均1.7分/UNIT)
- 船社・荷主のニーズに応じたターミナルサービスの提供
【例】ターミナルシステム活用、柔軟な荷受け・荷渡し など
- 迅速な行政手続き (通関など)

13

新潟港の展望 (まとめ)

1. 使いやすい港づくり (ハード・ソフト) に努め、『日本・西海岸のセントラルポート』を目指す

- 「環日本海経済圏」における日本のゲートウェイ機能の発揮
- 「環黄海経済圏」につながるゲートウェイ機能の充実
- 中国華南、東南アジア、南アジアにつながる貨物や航路の誘致に向けたリサーチや提案に注力



ユーザー(船社・荷主)のニーズを把握し、「ポテンシャルティ」を追求

2. 『地方創生』のための港湾政策の実現を国と地方自治体に積極的に働きかける



地方港の「特性」を活かした港湾整備や支援が、日本港湾全体の発展に必要

14

おかげさまで 創立25周年

To the NEXT

25th

これまでのご愛顧に感謝し、
更なる飛躍を目指します！

(株) 新潟国際貿易ターミナル

ご静聴ありがとうございました